

第79回呼吸器合同北陸地方会 第91回 日本結核病学会
第80回 日本呼吸器学会
第65回 日本呼吸器内視鏡学会
第50回 日本サルコイドーシス学会

プログラム

日 程：平成 29 年 11 月 11 日（土） 13 時より
11 月 12 日（日） 9 時 30 分より

会 場：富山大学 医薬イノベーションセンター

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地（杉谷キャンパス内）
TEL.076-434-2281（代）

【A 会場】 1F 日医工オーデトリウム

【B 会場】 1F 大会議室

集会長：公立学校共済組合北陸中央病院長 清水 淳三

一般社団法人 日本結核病学会北陸地方支部 支部長
国立病院機構 七尾病院 藤村 政樹

一般社団法人 日本呼吸器学会北陸支部 支部長
福井大学医学部病態制御医学講座内科学（3） 石塚 全

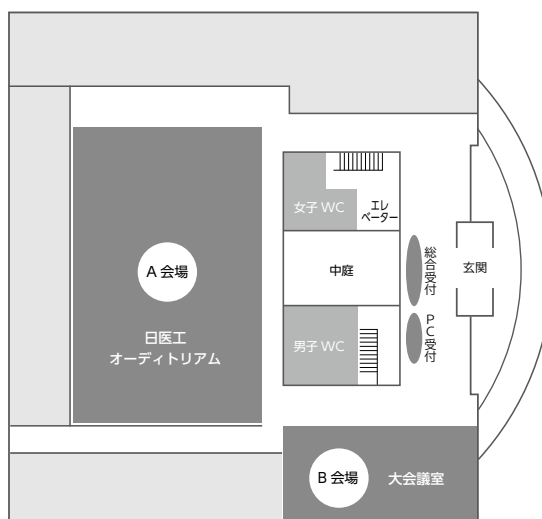
特定非営利活動法人 日本呼吸器内視鏡学会北陸支部 支部長
金沢大学附属病院 呼吸器内科 笠原 寿郎

日本サルコイドーシス学会／肉芽腫性疾患学会北陸支部会 支部長
新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療部 鈴木 榮一

会場までのご案内



会場図



交通のご案内

- 車で
- 北陸自動車道「富山西IC」から、富山西インター交差点（信号機）を左折してください。平岡交差点（信号機）を左折してください。次の交差点（一旦停止あり）を左折してください。二つ目の交差点を右折してください。総野交差点（信号機）を直進してください。富山大学（旧医薬大）附属病院裏を左折してください。
 - 県道 62 号富山・小杉線（有沢線）から「ファミリーパーク前」交差点を南側に曲がる。
 - 県道 59 号富山・庄川線（朝日方面）から朝日公民館前の三叉路を西側に曲がる。病院南口
 - 国道 359 号線砺波方面から「長沢」交差点を左折し、平岡三叉路を右折し、県道 68 号富山外郭環状線を通り、「総野」交差点を直進する。病院南口
- バスで
- バス乗車案内：富山大学杉谷キャンパスへ JR 富山駅から約 30 分
 - JR 富山駅南口バスターミナル 3 番のりばにて富山地铁・路線バス「富大附属病院循環」に乗車約 30 分→「富山大学附属病院」バス停 下車すぐ
- タクシー
- タクシー利用案内：富山大学杉谷キャンパスへ
- JR 富山駅から約 25 分
 - 富山空港から約 25 分

集会のご案内

■はじめに

1F 総合受付で参加受付をお願いします。

会員は、会場費 1,000 円（研修医・学生・コメディカルは無料）です。

A 会場は 1F 日医工オーデトリウム、B 会場は 1F 大会議室です。

■クローク

会場内に用意してございますので、そちらに貴重品以外の荷物を預けて頂けます。

■駐車場のご案内

駐車料金は有料ですが、参加受付時に、駐車料金を 300 円（駐車時間に関わらず）にできる駐車割引券をお渡しします。その際、入庫時に発行された駐車券を提示くださいますようお願いいたします。

■一般演題についてのご案内

1. 発表のご案内

- (ア) 講演時間 7 分、討論時間 3 分です。時間厳守をお願いします。
- (イ) 各会場ともに、PC 発表に限らせていただきます。事務局で用意する PC の OS は Windows10、プロジェクターの解像度は XGA (1024 × 768) 4 : 3、アプリケーションは PowerPoint2007-2013 です。
- (ウ) PowerPoint2013 をお使いの場合、初期設定では、「スライドサイズが 16:9」、「発表者ツールが有効」になっていますので以下設定をお願いします。
 - スライドのサイズを「画面にあわせる (4 : 3)」に変更してからデータを作成してください。
 - “スライドショー”の項目で“発表者ツールを使用する”のチェックを外してください。
- (エ) 標準フォントのご使用をお願いします。(日本語：MS (P) ゴシック、MS (P) 明朝)、(英語：Arial、Century、Times New Roman)
- (オ) スライド枚数制限はありませんが、時間内に終了することが条件です。
- (カ) 演台にはモニター、キーボード、マウスを設置いたしますので、ご自身でスライドの操作をお願いいたします。
- (キ) 発表データは、USB メモリに保存してお持ちください。
- (ク) 動画・音声のある先生や、Macintosh の利用をご希望の先生は、ご自身の PC を持参ください。

【ご自身の PC をお持込になる場合】

- iPad や Surface、その他タブレット端末については、動作の保証はできません。ご使用される場合、発表者の皆様の自己責任において、ご使用をお願いします。
- バッテリー切れを防ぐため、必ず付属の電源アダプターをお持ちください。
- スクリーンセーバー、省電力設定などは事前に解除をお願いします。
- プロジェクターとの接続には、Dsub15 ピン外部出力コネクタ（モニター用）が必要です。Macintosh、または薄型 PC をご使用の際は、必ず変換コネクタもご持参ください。

2. スライド受付のご案内

- (ア) スライド受付
 - スライド受付の場所は、1F 総合受付横にあります。
 - 必ず、試写、動作確認とウイルスチェックを行ったデータをお持込みください。
 - スライド受付では、修正作業などは行えません。

—データの受付はご発表の30分前までにスライド受付にて試写、発表データの登録を行ってください。

(イ) メディアをお持ちの方

—データを事務局のPCにコピーし、コピーしたデータについて試写を行ってください。

—コピーしたデータは、合同地方会終了後、確実に消去いたします。

(ウ) PC本体をお持ちの方

—PCを試写モニターに接続し、試写を行ってください。

—試写終了後、ご自身で発表20分前までに会場のPC映写席にお持ちください。

—PC本体は、発表終了後にPC映写席にて返却いたします。

(エ) スライド受付時、利益相反(COI)申請書をご提出ください。(日本呼吸器学会ホームページ→学会について：利益相反、に記載例があります)。

(オ) 発表スライドにも、COI開示についてのスライドを入れてください。

3. 抄録(呼吸器学会は不要)について

(ア) スライド受付時に、USBメモリもしくはCD-Rでご持参ください。

(イ) 日本結核病学会は、演題名、演者名を除いて200字以内です。

(ウ) 日本呼吸器内視鏡学会、サルコイドーシス学会は、演題名、演者名を除いて400字以内です。

(エ) 抄録の冒頭に掲載雑誌名を、「結」「内」「サ」で示してください。

(オ) 日本呼吸器学会は、演題名や演者名に変更がある場合のみ上記(ア)の方法で提出をお願いします。

■評議員会のご案内

11月12日(日)8:45からB会場(1F大会議室)にて行います。評議員の先生はご参集ください。

■運営協議会のご案内

11月11日(土)17:35からB会場(1F大会議室)にて行います。予めご案内しております先生は学会終了後、B会場にお集まりください。

■会場費

1F総合受付で1,000円をお支払いの上、出席証明書のネームプレートをお受け取りください。

■年会費

学会事務局受付で、年会費(2,000円)の徴収を行います。昨年度までの会費未納の方は会場に掲示いたしますので、ご確認のうえお支払いください。

■日本呼吸器学会の地方会参加登録について

日本呼吸器学会会員の方は、会場で参加登録が可能です。参加登録は、地方会・教育セミナー各々で登録が必要となります。会員カードをバーコードリーダーで読み取りますので、必ず会員カードをお持ちください。

■研修医セッションについて

研修医セッションでは、各セッションにおいて最も優れた演題を審査の上決定し、最優秀演題賞として、11月12日(日)の総会後に表彰いたします。

■支部主催学術講演会における COI（利益相反）申告書の提出について

日本呼吸器学会地方会において、筆頭演者は COI（利益相反）申告書の提出が義務付けられます。COI 申告書の提出なき場合には、受付できませんのでご対応の徹底をお願いします。以下に留意点を記載いたします。

- ①提出者：筆頭演者のみ
- ②提出時：2013 年 4 月以降開催の地方会の演題登録時
- ③書 式：日本呼吸器学会ホームページの利益相反ページより、該当書式（様式 1、1-A）をダウンロードして書面または PDF 形式にて提出
http://www.jrs.or.jp/modules/about/index.php?content_id=31

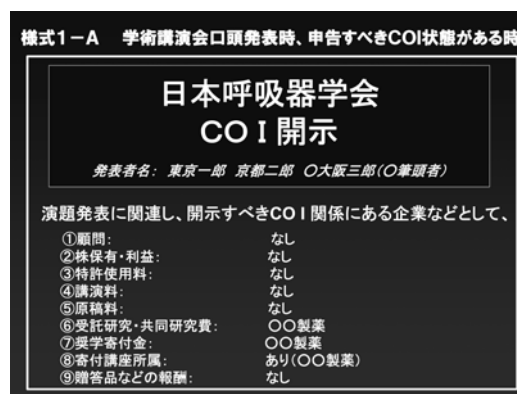
様 式 1：筆頭発表者の COI 申告書（Word）

様式 1-A：学術講演会口頭発表時のスライド例（ppt）

申告すべき COI 状態がない時



申告すべき COI 状態がある時



- ④発表スタイル：発表スライドの TOP に、COI 状態を記載した画面を表示（様式 1-A）（必）
- ⑤内 容：演題登録時の、前年 1 年間（暦年ベース 1 月 1 日～ 12 月 31 日）の COI 状態を記載し、該当なき場合でも「なし」と記載をお願い致します。
- ⑥その他：提出義務者は、筆頭演者のみで日本呼吸器学会会員が対象です。また、他学会との合同開催でも、学会員は必要です。地方会によっては、非学会員（含む初期研修医・医学生で体験入会者）が筆頭演者になる場合もありますがその場合には、COI 申告書の提出ならびにスライド TOP 画面への表示は不要です。

尚、COI の申告書は、当日会場にもご用意させていただきますので、会場での記入も可能です。

◎当日はプログラムをご持参ください。

■託児のご案内

地方会期間中、託児室をご用意いたします。希望される方は、第 79 呼吸器合同北陸地方会運営事務局にお問合せ・お申し込みください。

・申 込 先：第 79 回呼吸器合同北陸地方会運営事務局

TEL：0766-67-1150

FAX：0766-68-2716

E-MAIL：h-mikuni@h-c-h.jp

・申込期限：平成 29 年 10 月 31 日（火）正午まで

・申込内容：お子様の名前、生年月日、託児依頼の日・時間帯、緊急連絡先（携帯電話番号）について明記いただき、お申し込みください。

日程表

第1日目 11月11日(土)

発表7分・質疑応答3分

A会場 (日医工オーディトリウム)	B会場 (大会議室)
13:00~13:10	
開会の挨拶	
13:10~14:10	13:10~14:10
研修医セッション1 A-1~A6 座長:早稲田優子 (福井大学医学部 病態制御医学講座内科学(3))	外科症例1 B-1~B6 座長:小林孝一郎 (富山赤十字病院 呼吸器外科)
14:10~15:00	14:10~15:00
研修医セッション2 A-7~A11 座長:神原 健太 (富山大学医学部 第一内科)	喘息、その他 B-7~B11 座長:原 丈介 (金沢大学附属病院 呼吸器内科)
15:00~15:50	15:00~16:00
腫瘍1 A-12~A16 座長:柴田 和彦 (厚生連高岡病院 腫瘍内科)	感染症、その他 B-12~B17 座長:塚田 弘樹 (新潟市民病院 感染症内科)
15:50~16:30	
腫瘍2 A17~A20 座長:青木 信将 (新潟大学医歯学総合病院 救急科)	
16:30~17:30	
教育セミナー1 「非小細胞肺癌の薬物療法の最新情報」 座長:石塚 全 (福井大学医学部 病態制御医学講座内科学(3) 教授) 講師:矢野 聖二 (金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科 教授)	
	17:35~
	運営協議会

第2日目 11月12日(日)

発表7分・質疑応答3分

A会場(日医工オーデトリウム)	B会場(大会議室)
	8:45~9:30
	評議員会
9:30~10:20	9:30~10:20
研修医セッション3 A21~A25 座長: 中川 研 (金沢医科大学 呼吸器内科学)	外科症例2 B-18~B22 座長: 浦本 秀隆 (金沢医科大学 呼吸器外科学)
10:20~11:20	
教育セミナー2 「胸腺上皮性腫瘍治療のup to date」 座長: 清水 淳三 (北陸中央病院 病院長) 講師: 松本 勲 (金沢大学医薬保健研究域医学系 先進総合外科 准教授)	
11:20~11:40	
男女共同参画セッション 「臨床研究の楽しみー地域の病院から発信できることー」 司会: 清水 淳三 (北陸中央病院 病院長) 演者: 大家 理恵 (金沢大学医学部 第二内科)	
11:50~12:50	
ランチョンセミナー 「メカニズムから考える免疫チェックポイント阻害薬の未来」 司会: 林 龍二 (富山大学附属病院 臨床腫瘍部 教授) 演者: 各務 博 (埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 教授) 共催: アストラゼネカ株式会社	
12:50~13:50	
教育セミナー3 「肺癌病理診断の現状と課題」 座長: 菊地 利明 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科学分野 教授) 講師: 湊 宏 (石川県立中央病院 病理診断科 診療部長)	
13:50~14:50	
研修医セッション4 A26~A31 座長: 木村 英晴 (金沢大学 呼吸器内科)	14:00~14:50
	結核、NTM、その他 B23~B27 座長: 品川 俊治(南砺市民病院 呼吸器内科)
14:50~15:00	
総会	
15:00~15:10	
研修医セッション優秀演題賞表彰	
15:10~15:20	
閉会の挨拶	

企画演題

日 時：平成 29 年 11 月 11 日（土）

場 所：A 会場（日医工オーデトリウム）

■教育セミナー 1（16：30～17：30）

座長：石塚 全（福井大学医学部 病態制御医学講座内科学（3）教授）

演題「非小細胞肺癌の薬物療法の最新情報」

講師：矢野 聖二（金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科 教授）

日 時：平成 29 年 11 月 12 日（日）

場 所：A 会場（日医工オーデトリウム）

■教育セミナー 2（10：20～11：20）

座長：清水 淳三（北陸中央病院 病院長）

演題「胸腺上皮性腫瘍治療の up to date」

講師：松本 勲（金沢大学医薬保健研究域医学系 先進総合外科 准教授）

■男女共同参画セッション（11：20～11：40）

司会：清水 淳三（北陸中央病院 病院長）

演題「臨床研究の楽しみ－地域の病院から発信できること－」

演者：大家 理恵（金沢大学医学部 第二内科）

■ランチョンセミナー（11：50～12：50）

司会：林 龍二（富山大学附属病院 臨床腫瘍部 教授）

演題「メカニズムから考える免疫チェックポイント阻害薬の未来」

演者：各務 博（埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 教授）

共催：アストラゼネカ株式会社

■教育セミナー 3（12：50～13：50）

座長：菊地 利明（新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科学分野 教授）

演題「肺癌病理診断の現状と課題」

講師：湊 宏（石川県立中央病院 病理診断科 診療部長）

座長：石塚 全（福井大学医学部 病態制御医学講座内科学（3）教授）

「非小細胞肺癌の薬物療法の最新情報」

金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科 教授

矢野 聖二 先生

勤務先：

金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科、金沢大学附属病院 がんセンター
〒920-0934 石川県金沢市宝町 13-1

略歴：

平成2年3月 徳島大学医学部医学科卒業
平成7年3月 徳島大学大学院医学研究科博士課程（内科系）修了
平成9年1月 徳島大学医学部助手（第三内科）
平成9年9月 米国テキサス大学MD Anderson Cancer Center, Dept Cancer Biology
Visiting Assistant Professor (Isaiah J. Fidler教授)
平成12年10月 徳島大学医学部・歯学部附属病院講師（呼吸器・膠原病内科）
平成19年4月 金沢大学がん研究所腫瘍内科教授
金沢大学附属病院がん高度先進治療センター長（兼任）
平成23年4月 金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科教授（名称変更）
平成24年4月 金沢大学附属病院 外来化学療法室長（平成27年3月まで）
平成26年7月 金沢大学附属病院 先端医療開発センター長（平成29年3月まで）
平成26年10月 金沢大学附属病院 緩和ケアセンター長（平成28年3月まで）
平成28年4月 金沢大学附属病院 がんセンター長（名称変更：兼任）
病院長補佐（臨床研究開発担当）
平成29年9月 WPI Nano Life Science Institute (LSI)（併任）

学位：

医学博士

受賞歴：

平成17年9月 日本癌学会 奨励賞
平成22年11月 日本肺癌学会 篠井・河合賞
平成25年10月 JCA-Mauvernay Award (Applied research)（モーベルネ賞）
平成26年6月 日本がん分子標的治療学会 鶴尾隆賞
平成29年2月 平成28年度高松宮妃癌研究基金研究助成金
平成29年3月 金沢大学功労賞

所属学会：

日本内科学会（総合内科専門医）、日本癌学会（評議員）、日本肺癌学会（評議員）、日本呼吸器学会（専門医、指導医）、
日本がん分子標的治療学会（理事）、
日本癌治療学会（代議員）、日本がん転移学会（評議員）、日本臨床腫瘍学会（理事、
がん薬物療法専門医、指導医）、ASCO、AACR、IASCL、ESMO

専門分野：

臨床腫瘍学、転移、薬剤耐性

Editorial Board：

Cancer Science (Associate Editor), Respiratory Investigation (Associate Editor) Annals of Oncology
(Editorial Board)

座長：清水 淳三（北陸中央病院 病院長）

「胸腺上皮性腫瘍治療の up to date」

金沢大学医薬保健研究域医学系 先進総合外科 准教授

松本 勲 先生

現職：

金沢大学医薬保健研究域医学系 先進総合外科（外科学第一） 准教授
金沢大学附属病院 呼吸器外科 科長, 臨床教授

学歴：

1991年3月 国立金沢大学医学部医学科卒業
1996年3月 金沢大学大学院外科系外科学専攻卒業

学位：

体外肺切除術の安全性に関する実験的研究

資格：

日本外科学会 外科専門医・指導医・代議員
日本胸部外科学会 指導医・評議員
日本胸部外科学会 呼吸器外科更新専門医
日本呼吸器外科学会 評議員
日本肺癌学会 理事、評議員
日本内視鏡外科学会 評議員
日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医・指導医
日本がん治療認定医機構 暫定教育医・認定医
肺がんCT検診認定医

職歴：

1991年4月 金沢大学医学部附属病院 第一外科 入局
2003年4月～ 金沢大学医学部附属病院（現金沢大学附属病院）
心肺・総合外科（呼吸器外科）勤務
金沢大学医学部附属病院 心肺・総合外科 助手（現助教）
2009年4月 金沢大学附属病院 呼吸器外科 臨床准教授
2013年11月 金沢大学附属病院 心肺・総合外科 講師
2014年2月 金沢大学大学院医学系研究科 心肺病態制御学
（現先進総合外科）准教授
金沢大学附属病院 呼吸器外科 科長, 臨床教授

司会：清水 淳三（北陸中央病院 病院長）

「臨床研究の楽しみ－地域の病院から発信できること－」

金沢大学医学部 第二内科

大家 理恵 先生

略歴：

平成8年3月	金沢大学医学部医学科 卒業
平成13年5月	学位取得（医学博士）
平成13年より	国立石川病院、国立山中病院、山中温泉医療センターで 一般内科及び代謝内科医として勤務
平成16年	新湊市民病院内科医長
平成17年より	公立学校共済組合北陸中央病院内科医長
平成29年より	金沢大学附属病院代謝内科医助教



資格：

日本内科学会 総合内科専門医
日本糖尿病学会 認定医・指導医・学術評議員

賞：

平成27年度金沢大学十全医学会奨励賞
平成21年度日本女医会学術研究助成

司会：林 龍二（富山大学附属病院 臨床腫瘍部 教授）

「メカニズムから考える 免疫チェックポイント阻害薬の未来」

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 教授

各務 博 先生

現職：

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 教授

学歴：

昭和63年3月22日 新潟大学医学部医学科卒業

平成10年3月30日 新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学課程卒業

学位：

（新潟大学）平成10年3月

留学歴：

平成7年6月～平成9年12月 米国クリーブランドクリニック Research Fellow

職歴：

新潟大学助手（医歯学総合病院）（平成17年7月～平成19年7月）

新潟大学助教（医歯学系）（平成19年8月～平成22年9月）

腫瘍センター副部長兼任（平成19年8月～平成22年10月）

新潟大学講師（医歯学系）（平成22年10月～平成26年3月）

内部環境医学講座総括医長（平成22年11月～平成26年3月）

新潟大学准教授（医歯学系）（平成26年4月～平成27年10月31日）

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科教授（平成27年11月1日～）

表彰：

平成9年3月 American Association for Cancer Research Young Investigator Award

平成17年4月 American Association for Cancer Research Travel Award

平成24年6月 新潟県医師会学術奨励賞

平成24年9月 European Society for Medical Oncology Best Poster Award

平成26年3月 新潟大学学士会医学研究助成金 受賞

学会等における活動状況：

日本内科学会 認定医・総合内科専門医

日本内科学会 研修医指導医

日本呼吸器学会 専門医・指導医・代議員

日本呼吸器内視鏡学会 専門医・評議員

臨床腫瘍学会 暫定指導医

癌治療認定医機構 認定医

癌治療認定医機構 暫定教育医

座長：菊地 利明（新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科学分野 教授）

「肺癌病理診断の現状と課題」

石川県立中央病院 病理診断科 診療部長
湊 宏 先生

略歴：

平成元年3月 金沢大学医学部医学科卒業
平成元年4月 茅ヶ崎徳州会総合病院研修医
平成2年4月 金沢大学大学院医学研究科
平成6年3月 金沢大学大学院医学研究科修了(医学博士)
平成6年4月 石川県立中央病院病理科医員
平成7年4月～7月 川崎医科大学附属病院病理部
平成8年4月 石川県立中央病院病理科医長
平成9年4月 金沢大学医学部附属病院病理部助手
平成13年9月～平成14年8月
Department of Pulmonary and Mediastinal Pathology, Armed Forces Institute of Pathology, Washington DC
平成14年9月～平成15年2月
Department of Laboratory Medicine and Pathology, Mayo Clinic, Rochester, Minnesota
平成15年8月 金沢大学医学部附属病院病理部助教授
平成15年10月 金沢大学医学部附属病院病理部部長
平成19年4月 金沢医科大学病態診断医学特任教授
平成21年4月～平成23年3月
金沢医科大学病院中央臨床検査部部長(兼任)
平成21年4月 金沢医科大学病院病理診断科科長(兼任)
平成22年4月 金沢医科大学臨床病理学特任教授(部門名変更に伴う)
平成29年7月 石川県立中央病院病理診断科診療部長

学会：

日本病理学会：学術評議員、コンサルテーションボード、診断サマーフェスト委員会委員、生涯教育委員会委員
日本臨床細胞学会：評議員、学術委員会委員、施設認定制度委員会委員
日本臨床検査医学会：評議員、医療安全委員会委員
日本肺癌学会：評議員、選挙管理委員会委員、病理委員会委員
日本唾液腺学会評議員
日本呼吸器学会
アメリカ・カナダ病理学会 (USCAP)
国際細胞学会 (IAC)

著書：

癌治療指針のための病理診断プラクティス 肺癌 中山書店（分担）
WHO Classification of Tumours of the Lung, Pleura, Thymus and Heart, 4th Edition IARC（分担）

その他：

石川県生活習慣病検診等管理指導協議会委員（肺がん部会）
金沢市精度管理専門委員
「病理と臨床」編集委員～平成20年3月
「International Cancer Conference Journal」編集委員～平成24年12月
「肺癌」編集委員 ～平成28年12月
「Pathology International」編集委員

■研修医セッション1 (13:10～14:10)

座長：早稲田 優子 (福井大学医学部 病態制御医学講座内科学 (3))

**A-1. びまん性の広義間質肥厚に石灰化を伴い
サルコイドーシスとの鑑別を要した1例 (呼)**

新潟市民病院		○ 山本 寛人
同	呼吸器内科・感染症内科	手塚 貴文、塚田 弘樹
同	呼吸器内科	柴田 怜、宮林 貴大、伊藤 和彦

**A-2. 二度の気管支鏡にて診断し得た骨髄異形成症候群に合併した
二次性肺胞蛋白症の一例 (呼)**

福井大学医学部附属病院	呼吸器内科	○ 佐藤 譲之、早稲田優子、安斎 正樹、
		杉山 光寿、中嶋 康貴、三ツ井美穂、
		島田 昭和、山口 牧子、本定 千知、
		門脇麻衣子、重見 博子、森川 美羽、
		梅田 幸寛、石塚 全

A-3. 急性発症した抗 EJ 抗体陽性間質性肺炎の1例 (呼)

新潟市民病院	呼吸器内科	○ 木村 春奈、柴田 怜、宮林 貴大、
		伊藤 和彦
同	呼吸器内科・感染症内科	手塚 貴文、塚田 弘樹

**A-4. 多彩な所見を伴った Legionella pneumophila
血清群 2 型による市中肺炎の1例 (呼)**

黒部市民病院	臨床研修センター	○ 木谷 健人
同	内科	押田 達郎
同	呼吸器内科	河岸由紀男、村中絵美里、辻 博
富山大学附属病院	感染症科	山本 善裕

A-5. 手術により確定診断を得た肺放線菌症の一例 (呼)

富山市立富山市民病院	呼吸器血管外科センター	○ 青木 大輔、土岐 善紀、瀬川 正孝
同	病理診断科	斎藤 勝彦
同	呼吸器内科	芝 靖貴

A-6. 高カルシウム血症が遷延したサルコイドーシスの1例 (呼)

福井県立病院		○ 藤井 裕也
同	呼吸器内科	堺 隆大、塚尾 仁一、山口 航、
		中屋 順哉、小嶋 徹
同	呼吸器外科	高山 哲也、清水 陽介
同	病理診断科	小上 瑛也、原 季衣、海崎 泰治

■研修医セッション2 (14:10～15:00)

座長：神原 健太 (富山大学医学部 第一内科)

A-7. 当院で経験した ROS1 融合遺伝子陽性肺癌の1例 (呼)

長岡赤十字病院 初期研修医	○ 関谷 友樹
同 内科	古塩 純、木村 夕香、島岡 雄一、
同 呼吸器外科	石田 晃、西堀 武明、佐藤 和弘
鶴岡市立荘内病院 呼吸器科	高山 哲也、清水 陽介
	佐藤 昂

A-8. Afatinib を導入した血液透析中の非小細胞肺癌の一例 (呼)

新潟大学医歯学総合病院 臨床研修センター	○ 大滝 耕平
同 呼吸器・感染症内科	市川 紘将、里方真理子、西山 佑樹、
	森谷 梨加、朝川 勝明、大嶋 康義、
	渡部 聡、坂上 拓郎、小屋 俊之、
	菊地 利明
秋田大学医学部附属病院 薬剤部	三浦 昌朋

A-9. 乳癌マーカーが陽性であった男性肺癌の1例 (呼)

金沢大学 先進総合外科	○ 中原光玖仁、松本 勲、田中 雄亮、
	斎藤 大輔、吉田 周平、懸川 誠一、
	田村 昌也、竹村 博文

A-10. 急速にびまん性陰影が進行し早期診断・治療に成功した EGFR 陽性肺腺癌の一例 (呼)

JCHO 金沢病院 内科	○ 岩崎 一彦
同 呼吸器内科	渡辺 和良、高戸 葉月、松岡 寛樹
金沢大学附属病院 呼吸器内科	木村 英晴、笠原 寿郎

A-11. Crizotinib 投与により救命し得た PS4、ROS1 融合遺伝子陽性肺腺癌の一例 (呼)

金沢大学附属病院 初期臨床研究部門	○ 松本 直樹
同 呼吸器内科	丹保 裕一、古林 崇史、鈴木 淳也、
	内田 由佳、佐伯 啓吾、木場 隼人、
	山村 健太、大倉 徳幸、原 丈介、
	曾根 崇、木村 英晴、阿保 未来、
	笠原 寿郎

■腫瘍1 (15:00～15:50)

座長：柴田 和彦 (厚生連高岡病院 腫瘍内科)

A-12. 術後11年目に再発が判明したALK転座陽性非小細胞肺癌の一例 (呼)

石川県立中央病院 呼吸器内科

○磯野 泰輔、湯浅 瑞希、谷 まゆ子、
黒川 浩司、西辻 雅、西 耕一

A-13. 局所麻酔下胸腔鏡で診断した悪性黒色種の1例 (内)

福井県立病院 呼吸器内科

○塚尾 仁一、堺 隆大、山口 航、
中屋 順哉、小嶋 徹

A-14. ニボルマブ治療後のドセタキセル/
ラムシルマブ治療により肺障害を生じた肺癌の3例 (呼)

黒部市民病院 呼吸器内科

○河岸由紀男、村中絵美里、辻 博

A-15. 当院におけるPD-L1検査の検討 (呼)

新潟県立がんセンター新潟病院 内科

○小山 建一、青木 亜美、野崎幸一郎、
三浦 理、田中 洋史、横山 晶

A-16. ALK陽性肺癌患者における治療効果の検討 (呼)

福井県済生会病院 内科

○網野 喜彬

独立行政法人地域医療機能推進機構金沢病院 呼吸器内科

松岡 寛樹

金沢大学附属病院 呼吸器内科

木場 隼人、曾根 崇、木村 英晴、

笠原 寿郎

小松市民病院 呼吸器内科

米田 太郎

福井県済生会病院 内科

白崎 浩樹

厚生連高岡病院 腫瘍内科

柴田 和彦

■腫瘍2 (15:50 ~ 16:30)

座長：青木 信将 (新潟大学医歯学総合病院 救急科)

**A-17. アバタセプト投与中に発症した
肺びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の1例 (呼)**

杉田玄白記念公立小浜病院 呼吸器内科 ○堀江 秀行、鈴木 崇仁、小西 孝
京都大学医学部附属病院・杉田玄白記念公立小浜病院 呼吸器内科 小西 聡史、伊藤 功朗、山本 佑樹、
山本 裕子

A-18. 肺クリプトコックス症を発症した関節リウマチの1例 (呼)

新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 ○西山 佑樹、朝川 勝明、里方真理子、
森谷 梨加、市川 絃将、大嶋 康義、
青木 信将、渡部 聡、坂上 拓郎、
小屋 俊之、菊地 利明
同 病理部 梅津 哉

A-19. 肺腫瘍との鑑別に苦慮した肺リウマチ結節の一例 (呼)

魚沼基幹病院 呼吸器感染症内科 ○大橋 和政、伊藤 竜、高田 俊範
さいたま赤十字病院 呼吸器内科 赤坂 圭一

**A-20. 気道狭窄、心尖部心室瘤、
多発肝腫瘍を伴ったサルコイドーシスの1例 (呼)**

富山大学附属病院 第一内科 ○勢藤 善大、徳井宏太郎、平井 孝弘、
田中 宏明、下川 一生、高 千紘、
岡澤 成祐、神原 健太、今西 信悟、
山田 徹、三輪 敏郎、松井 祥子、
猪又 峰彦、戸邊 一之、井村 穰二
同 第二内科 牛島 龍一
同 臨床腫瘍部 林 龍二
同 病理部病理診断科 南坂 尚、中嶋 隆彦、三輪 重治、
石井 陽子、笹原 正清

■外科症例1 (13:10～14:10)

座長：小林孝一郎 (富山赤十字病院 呼吸器外科)

B-1. 肋骨固定術を要した多発肋骨骨折の1例 (呼)

金沢医科大学 呼吸器外科

○ 関村 敦、船崎 愛可、本野 望、
前田 亮、薄田 勝男、浦本 秀隆

**B-2. 明らかな嚢胞感染及び腫瘍による閉塞を伴わず
自然縮小を認めた巨大気腫性肺嚢胞症の1例 (呼)**

富山県立中央病院 呼吸器外科

○ 川向 純、和田 崇志、新納 英樹、
伊藤 祥隆、宮澤 秀樹、津田 岳志、
正木 康晶、鈴木 健介、谷口 浩和

B-3. 当科における急性膿胸治療症例の検討 (呼)

石川県済生会金沢病院 外科

○ 高田 宗尚

同 内科

小川 晴彦

B-4. 当院における膿胸に対する外科的治療の検討 (呼)

北陸中央病院 呼吸器外科

○ 守屋真紀雄、亀水 忠、清水 淳三

同 放射線科

永吉 俊朗

同 病理

野々村昭孝

**B-5. 日齢2に手術を施行した気管支閉鎖を伴う
先天性肺気道奇形 (CPAM) type1 の一例 (呼)**

石川県立中央病院 呼吸器外科

○ 藤森 英希、常塚 宣男、田中 伸廣

B-6. 胸郭変形による気管狭窄症の1例 (呼)

富山大学附属病院 呼吸循環総合外科

○ 本間 崇浩、北村 直也、明元 佑司、
嶋田 喜文、山本 優、尾嶋 紀洋、
芳村 直樹

■喘息、その他 (14:10～15:00)

座長：原 丈介 (金沢大学附属病院 呼吸器内科)

B-7. 肺MAC症フォロー中に発症した気管支喘息に対する吸入ステロイドの安全性についての検討 (呼)

福井赤十字病院 呼吸器内科

○菅野貴世史、田畑 未央、奥野 雄大、
多田 利彦、塩崎 晃平、出村 芳樹、
赤井 雅也

B-8. びまん性特発性骨増殖症との関連が疑われた睡眠時無呼吸症候群の一例 (呼)

新潟県立松代病院 内科

○鈴木 和夫、小堺 浩一、大平 俊介、
渡邊 誠、清野 洋

B-9.X 線動画像を用いた低侵襲呼吸機能評価の検討 (呼)

金沢大学附属病院 呼吸器内科

○大倉 徳幸、笠原 寿郎、古林 崇史、
鈴木 淳也、内田 由佳、佐伯 啓吾、
木場 隼人、山村 健太、渡辺 知志、
丹保 裕一、阿保 未来、原 丈介、
曾根 崇、木村 英晴
田中 雄亮、斎藤 大輔、吉田 周平、
懸川 誠一、田村 昌也、松本 勲
田中 利恵、真田 茂

同 呼吸器外科

金沢大学医薬保健学類医学系研究科

B-10. 当院における胸部単純写真読影レポートの参照率 (呼)

国立病院機構 金沢医療センター 放射線科

○上村 良一、宮下 紗衣、服部 由紀、
川井 恵一、柴田 義宏、大久保久子

同 呼吸器内科 北 俊之

同 呼吸器外科 太田 安彦

B-11. 当科における気管支喘息患者に対するメポリズマブの使用経験 (呼)

富山大学附属病院 第一内科

○岡澤 成祐、勢藤 善大、平井 孝弘、
田中 宏明、下川 一生、徳井宏太郎、
高 千紘、神原 健太、猪又 峰彦、
今西 信悟、山田 徹、三輪 俊郎、
戸邊 一之
林 龍二
松井 祥子

同 臨床腫瘍部

富山大学 保健管理センター

■感染症、その他 (15:00～16:00)

座長：塚田 弘樹 (新潟市民病院 感染症内科)

B-12. Xanthomatous pleuritis を呈した瘳性胸水の一例 (内)

福井赤十字病院 呼吸器内科

○ 出村 芳樹、田畑 未央、奥野 雄大、
多田 利彦、菅野貴世史、塩崎 晃平、
赤井 雅也

B-13. 当院における間質性肺炎を合併した Clinically amyopathic dermatomyositis(CADM) 症例の検討 (呼)

福井赤十字病院 呼吸器内科

○ 奥野 雄大、田畑 未央、多田 利彦、
菅野貴世史、塩崎 晃平、出村 芳樹、
赤井 雅也

B-14. ガイドシースを用いた経気管支ドレナージが有効であった肺化膿症の1例 (呼)

新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科

○ 柳村 尚寛、青木 信将、藤戸 信宏、
三科 悠子、庄子 聡、近藤 利恵、
林 正周、大嶋 康義、渡部 聡、
坂上 拓郎、小屋 俊之、菊地 利明

B-15. 気管支動脈瘤が原因で喀血した1例 (呼)

新潟県立中央病院 呼吸器内科

○ 眞水 飛翔、大坪 亜矢、田中 知宏、
太田 毅、石田 卓士
佐藤 佑輔、古川 俊貴
木原 好則
小林 理

同 総合内科

同 放射線科

同 臨床検査科

B-16. 治療に難渋した慢性好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例 (呼)

金沢医科大学 呼吸器内科学

○ 野尻 正史、佐久間貴士、西木 一哲、
中瀬 啓介、加藤 諒、四宮 祥平、
高原 豊、亀田 茉莉、齋藤 雅俊、
小島 好司、藤本 由貴、及川 卓、
中川 研、水野 史朗、長内 和弘、
梅 博久

B-17. 市販の漢方薬が原因と考えられた薬剤性肺障害の1例 (呼)

国立病院機構金沢医療センター 呼吸器内科

○ 北 俊之、新屋 智之、市川由加里、
寺田 七朗

金沢大学大学院 呼吸器内科

鈴木 淳也、笠原 寿郎

■研修医セッション3 (9:30～10:20)

座長：中川 研 (金沢医科大学 呼吸器内科学)

A-21. 特発性樹枝状肺骨形成の一例 (呼)

富山県立中央病院	初期研修医	○ 武藤 篤
同	内科 (呼吸器)	津田 岳志、正木 康晶、鈴木 健介、 谷口 浩和
同	放射線診断科	阿保 斉

A-22. ニボルマブが原因と考えられる硬化性胆管炎を来した一例 (呼)

長岡赤十字病院	臨床研修センター	○ 青木 志門
同	呼吸器内科	木村 夕香、古塩 純、島岡 雄一、 石田 晃、西堀 武明、佐藤 和弘

A-23. 右気胸を合併した腭性胸水の1例 (呼)

新潟市民病院	呼吸器内科	○ 小出 奈央、柴田 怜、宮林 貴大、 伊藤 和彦
同	呼吸器内科・感染症内科	手塚 貴文、塚田 弘樹

A-24. 加湿器肺の1例 (呼)

済生会新潟第二病院	臨床研修センター	○ 坪川 史人
新潟大学医歯学総合病院	呼吸器・感染症内科	里方真理子
済生会新潟第二病院	呼吸器内科	酒井 菜摘、岡島 正明、細井 牧、 小原 竜軌、寺田 正樹
同	病理診断科	加藤 卓、西倉 健、石原 法子
しげはら内科クリニック		重原 秀樹

A-25. 辛夷清肺湯で改善した黄色爪症候群の1例 (呼)

金沢医科大学病院	臨床研修センター	○ 山之内 僚
金沢医科大学	呼吸器内科学	中川 研、佐久間貴士、西木 一哲、 野尻 正史、中瀬 啓介、加藤 諒、 四宮 祥平、東野 茉莉、高原 豊、 齋藤 雅俊、小島 好司、及川 卓、 水野 史朗、長内 和弘、梅 博久

■研修医セッション4(13:50~14:50)

座長: 木村 英晴(金沢大学 呼吸器内科)

A-26. メトトレキサート関連リンパ増殖性肺疾患の1例(呼)

金沢医科大学病院 臨床研修センター
金沢医科大学 呼吸器内科学

○山村 孝一
野尻 正史、佐久間貴士、加藤 諒、
四宮 祥平、高原 豊、亀田 茉莉、
齋藤 雅俊、小島 好司、藤本 由貴、
及川 卓、中川 研、水野 史朗、
長内 和弘、梅 博久、西木 一哲、
中瀬 啓介

A-27. 空洞内の菌球を確認し得た肺アスペルギオーマの2例(内)

小松市民病院
同 呼吸器内科
同 病理診断科
恵寿総合病院 呼吸器内科
金沢大学附属病院 呼吸器内科

○松本 紗良
谷村 航太、米田 太郎
辻端亜紀彦
加瀬 一政
古林 崇史、笠原 寿郎

A-28. 両側の多発結節影を契機に発見された悪性リンパ腫の1例(呼)

長岡赤十字病院
同 感染症科
同 呼吸器内科
同 血液内科

○小林 遼平
西堀 武明
古塩 純、木村 夕香、島岡 雄一、
石田 晃、佐藤 和弘
矢野 敏雄

A-29. 9年間の経過で増大を認めた限局性結節性肺アミロイドーシスの1例(内)

新潟県立中央病院 臨床研修センター
同 内科
同 総合内科
同 検査科

○澤田 龍兵
田中 知宏、大坪 亜矢、眞水 飛翔、
太田 毅、石田 卓士
佐藤 佑輔、古川 俊貴
小林 理

A-30. ペムブロリズマブ使用中に免疫関連有害事象と考えられる神経症状をきたした一例(呼)

新潟県立新発田病院
同 呼吸器科
同 神経内科

○上野 郁美
富士盛文夫、影向 晃、樋浦 徹、
牧野 真人、田邊 嘉也
七澤 繁樹、福島 隆男、牧野邦比古

A-31. 間質性肺炎合併肺癌術後に発症したすりガラス陰影の1例(呼)

厚生連高岡病院
同 内科
同 胸部外科
同 腫瘍内科

○松田 康彦
武田 仁浩、岡崎 彰仁
高橋 智彦、谷内 毅
柴田 和彦

■外科症例2 (9:30～10:20)

座長：浦本 秀隆 (金沢医科大学 呼吸器外科学)

B-18. 塞栓術後に切除した蔓状血管腫合併気管支動脈瘤の1例 (内)

厚生連高岡病院 胸部外科

○ 高橋 智彦、谷内 毅、矢鋪 憲功

B-19. 再発巣切除後に長期生存が得られた肺腺癌の1例 (内)

富山赤十字病院 呼吸器外科

○ 小林孝一郎、宮津 克幸

B-20. 胸部腫瘍に対するMR拡散強調画像の有用性とその展望 (呼)

金沢医科大学 呼吸器外科学

○ 薄田 勝男、船崎 愛可、本野 望、

前田 亮、関村 敦、浦本 秀隆

同 放射線医学

的場 宗孝、利波 久雄

同 病理学Ⅱ

上田 善道

**B-21. 両肺に多発するすりガラス陰影に合併した
両側早期肺癌の1切除例 (呼)**

北陸中央病院 呼吸器外科

○ 清水 淳三、守屋真紀雄、亀水 忠

同 放射線科

永吉 俊朗

同 病理

野々村昭孝

B-22. 大量の胸水貯留を伴った胸膜原発粘液線維肉腫の1例 (内)

福井県済生会病院 呼吸器外科

○ 立道 佳祐、滝沢 昌也、小林 弘明、

稲葉龍之介

同 呼吸器内科

白崎 浩樹、網野 喜彬、村田亜香里、

岡藤 和博

同 病理

須藤 嘉子、中沼 安二

■結核、NTM、その他 (14:00～14:50)

座長：品川 俊治 (南砺市民病院 呼吸器内科)

B-23. 治療に難渋したニューモシスチス肺炎の一例 (呼)

金沢医科大学 呼吸器内科学

○ 佐久間貴士、西木 一哲、野尻 正史、
中瀬 啓介、加藤 諒、四宮 祥平、
高原 豊、亀田 茉莉、齋藤 雅俊、
小島 好司、藤本 由貴、及川 卓、
中川 研、水野 史朗、長内 和弘、
梅 博久

B-24. 結核診療における遺伝子増幅検査 Xpert MTB/RIF 導入の有用性 (結)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器センター内科

○ 桑原 克弘、松山 菜穂、馬場 順子、
清水 崇、松本 尚也、森山 寛史、
宮尾 浩美、大平 徹郎

B-25. 肺 NTM 治療による抗 MAC 抗体価の改善例についての検討 (呼)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器センター内科

○ 清水 崇、馬場 順子、松山 菜穂、
松本 尚也、森山 寛史、桑原 克弘、
宮尾 浩美、大平 徹郎

B-26. 経過観察中に浸潤影が急速に出現し増悪した肺 MAC 症の 2 例 (結)

富山大学附属病院 第一内科

○ 徳井宏太郎、勢藤 善大、平井 孝弘、
田中 宏明、下川 一生、高 千紘、
岡澤 成祐、神原 健太、今西 信悟、
山田 徹、三輪 敏郎、松井 祥子、
猪又 峰彦、戸邊 一之
林 龍二

同 臨床腫瘍部

**B-27. 甲状腺癌を合併していた、
無筋症性皮膚筋炎 (臨床診断) に伴う間質性肺炎の 1 例 (呼)**

南砺市民病院 内科

○ 栗山 政人、品川 俊治

金沢大学附属病院 皮膚科

濱口 儒人

呼吸器合同北陸地方会会則

1. 本会の名称を呼吸器合同北陸地方会と称す。
2. 本会の所在地を富山市杉谷 2630 富山大学第一内科に置く。
3. 本会則は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会・呼吸器合同北陸地方会（以下本会と略す）の運営に関する規則である。
4. 本会は結核，胸部疾患，気管支疾患，サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫性疾患に関する基礎ならびに臨床研究の発表，講演，および教育セミナーを行うことを目的とする。
5. 本会の会員は北陸地区（新潟県，富山県，石川県，福井県）に在住し，胸部疾患の診療あるいは研究に従事しており，本会の会員を希望するものとする。
会員は正会員，準会員，功労会員からなる。会員は以下の資格を必要とする。
 - (1) 正会員は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会のいずれかの会員でなければならない。
 - (2) 上記4学会に所属していないが，本会への入会を希望するものは準会員とする。
 - (3) 満65歳時に正会員で，評議員として過去5年以上地方会に貢献した者は功労会員とする。功労会員は評議員会に出席することができる。
 - (4) 正会員と準会員は別に定める会費を納入する。
6. 本会の目的達成のため，次の役員をおく。
 - (1) 事務局長（林 龍二） 1名
 - (2) 集会長 1名
 - (3) 評議員 若干名
 - (4) 運営協議会委員 若干名
 - (5) 教育セミナー委員 若干名
7. 集会長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 集会長は本会集会を開催し，運営協議会，評議員会および総会の議長となる。
 - (2) 集会長の任期は次期集会までとする。
8. 評議員は本会正会員の中から運営協議会で協議した後で，評議員会で選任する。
評議員会は次の事項を審議する。
 - (1) 日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会より諮問ないし委託された事項。
 - (2) 運営協議会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (3) 教育セミナー委員会で審議された教育セミナーに関する事項。
 - (4) その他必要な事項。
9. 運営協議会委員は日本結核病学会北陸地方支部支部長，日本呼吸器学会北陸地方学会（支部）執行部（支部長，副支部長，幹事，監事），日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長，日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会北陸支部支部長，本会事務局長，現集会長，前集会長，次期集会長，教育セミナー委員とし，運営協議会は次の事項を審議する。
 - (1) 本会運営に関する主要事項。
 - (2) その他必要な事項。
運営協議会の開催にあたって，集会長は若干名の評議員の参加を求めることができる。

10. 教育セミナー委員は日本呼吸器学会北陸地方学会理事，日本呼吸器学会教育委員，日本呼吸器学会専門医制度審議会委員，教育セミナー開催期の集会長および以上の委員が評議員の中から指名した専任の委員とする。専任の教育セミナー委員の任期はセミナー4年とし，重任はしない。教育セミナー委員会は同集会長が議長となり，次の事項を審議する。
 - (1) 教育セミナーの企画。
 - (2) その他必要な事項。
11. 事務局長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 事務局長は本会の代表者として事務運営を行う。
 - (2) 事務局長のもとに事務局をおく。
 - (3) 事務局長の任期は2年とし，重任はしない（2年後以降の再任は可）
12. 総会は次の事項を審議する。
 - (1) 評議員会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (2) 本会の予算および決算会計報告（会計年度最初の総会）
 - (3) その他必要な事項。
13. 本会は年2回以上の集会を開催する。
 - (1) 会員は本会集会の開催通知を受ける。
 - (2) 非会員が集会に参加する場合参加費を支払う。
 - (3) 本会の運営費から各集会に1回100,000円の補助金を出す。
 - (4) 開催地によっては，集会開催の際に，会場費を徴収することができる。
14. 本会の運営に必要な費用は次のものをあてる。
 - (1) 会費：年2,000円
 - (2) 日本結核病学会，日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会からの補助金。
 - (3) 寄付金およびその他の収入。
15. 年会費は事務局が徴収する。
16. 本会の会計年度は春と秋の集会に係る期間とし，2月より翌年1月を目処とする。
17. 本会則の変更は本会評議員会の議決，ならびに総会の承認によって行う。
18. 本会の設立年月日は，平成元年11月5日とする。

附則 本会則は本会総会の承認を得て平成元年11月5日より施行する。

附則 本会則は平成3年5月11日より施行する。

附則 本会則は平成4年11月15日より施行する。

附則 本会則は平成5年5月29日より施行する。

附則 本会則は平成6年11月27日より施行する。

附則 本会則は平成8年11月17日より施行する。

附則 本会則は平成9年6月1日より施行する。

附則 本会則は平成9年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成10年11月22日より施行する。

附則 本会則は平成11年5月21日より施行する。

附則 本会則は平成13年11月18日より施行する。

附則 本会則は平成15年11月16日より施行する。

- 附則 本会則は平成 16 年 5 月 16 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 16 年 11 月 14 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 18 年 5 月 14 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 18 年 11 月 26 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 21 年 5 月 24 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 22 年 5 月 30 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 23 年 11 月 27 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 26 年 6 月 1 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 26 年 11 月 9 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 27 年 5 月 31 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 28 年 5 月 22 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 28 年 11 月 6 日より施行する。
- 附則 本会則は平成 29 年 5 月 28 日より施行する。

学会広告及び協賛社名一覧

アステラス製薬株式会社	中外製薬株式会社
アストラゼネカ株式会社	テルモ株式会社
株式会社エスアールエル	富木医療器株式会社
MSD株式会社	帝人在宅医療株式会社
大塚製薬株式会社	日医工株式会社
株式会社大塚製薬工場	日本イーライリリー株式会社
杏林製薬株式会社	ノバルティスファーマ株式会社
協和発酵キリン株式会社	バイエル薬品株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社	久光製薬株式会社
コヴィディエンジャパン株式会社	ファイザー株式会社
株式会社三和化学研究所	フクダライフテック北信越株式会社
第一三共株式会社	株式会社ミタス
大正富山医薬品株式会社	株式会社ヤクルト本社
大日本住友製薬株式会社	株式会社陽進堂
大鵬薬品工業株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
武田薬品工業株式会社	

(以上、五十音順)

第79回呼吸器合同北陸地方会の開催にあたり、上記企業からご援助・ご協賛を頂戴いたしました。

ここに銘記し、その厚情に深謝致します。

第79回呼吸器合同北陸地方会

集会長 清水 淳三

公立学校共済組合北陸中央病院長